

## 第32回全国シニア名人戦・福島県大会開催要項

- 1、大会種目 名人戦の部（第32回全国シニア将棋名人戦福島県予選）  
一般戦の部（三段位免状獲得戦、三段位以上免状所持者を除く）
- 2、参加資格 名人戦参加者は、県予選会時に福島県内に所在する日本将棋連盟支部に、正式登録している支部会員、並びに福島県内に居住する個人支部会員であること。  
令和7年1月1日現在、満60才以上の方に限る  
名人戦は2年連続で県代表になることはできない  
一般戦参加者は、支部会員であることの有無を問わない。
- 3、開催日時 令和7年3月1日（土）～2日（日）
- 4、開催場所 「小名浜公民館」  
〒971-8166・福島県いわき市いわき市小名浜愛宕上7-2  
☎0246-54-1890
- 5、主催 日本将棋連盟福島県支部連合会、福島民友新聞社
- 6、主管 日本将棋連盟いわき棋友会支部
- 7、後援 読売新聞東京本社福島支局、福島中央テレビ
- 8、経費 参加費 1名¥3,000円
- 9、参加申込 〒970-0314・いわき市洋向台4-15-11  
佐河晴久まで（携帯090-6687-5528）  
メール yuya-momo@hotmail.co.jp
- 10、申込期限 葉書又はメールに、種目・氏名・生年月日・住所・電話・所属支部名・所持段位を記入し、**2月23日（日）まで**に上記に申し込む
- 11、日程  
1日（土） 11時45分 受付開始  
12時45分 開会式、組合せ抽選（予選リーグ）、対局開始  
2日（日） 8時30分 組合せ抽選（決勝トーナメント）  
15時00分 閉会式（予定）
- 12、賞 各組とも、優勝・準優勝・第三位まで賞状及び副賞
- 13、特典 シニア名人戦の優勝者は、令和7年4月25日（金）～27日（日）に、『KFC Hall & Rooms』（東京都墨田区国際ファッションセンタービル）で開催される東地区大会に、福島県代表として派遣する。  
交通費は日本将棋連盟福島県支部連合会が負担する。付添はすべて自己負担となる。  
一般戦の優勝者には三段位免状を贈呈（無料）するが、優勝者が日本将棋連盟支部会員でない場合は、支部会員の資格取得後に贈呈する
- 14、大会規定 別紙、「日本将棋連盟福島県支部連合会将棋規約」による
- 15、備考 ・異なる地域の複数の支部に登録されている会員であっても、支部名人・対抗戦、シニア名人戦の代表選考会に参加できる機会は1回のみです。

## 日本将棋連盟福島県支部連合会将棋規約

県支部連合会が開催する棋戦の対局は、この規約に基づき行うものとする。なお、対局を審判する者は、県支部連合会又は主管支部から任命された審判委員長並びに審判委員（記録係を含む）とする

### 1 大会規定（ここに定めのないものは、そのつど決定する。）

- (1) 対局方法 予選リーグ（2勝通過、2敗失格）、決勝トーナメント方式とする。
- (2) 対局相手 同地区シードの上、抽選とする。
- (3) 持ち時間 原則として1名1局40分とし、これを使い切ったら1手40秒以内で指す。
- (4) 対局時計 チェス・クロック使用。
- (5) 秒読み方法 40秒は10秒、20秒、30秒、1～10

### 2 対局規定（ここに定めのないものは、そのつど審判委員長が決定する。）

- (1) 先手後手の決定 上位者（年長者）が振り駒を行う。振り歩先手とする。
- (2) 対局時計の使用法 ①位置 後手となった者が決定する。  
②押し方 着手した手でボタンを押す。
- (3) 着手 先手から後手と一着手ずつ交互に行い、指し直しは認めない。
- (4) 勝敗決定 ①詰み 王手から逃れる着手がないとき。  
②反則 (ア) 禁手を着手し、自らの申告又は相手からのアピールがあったとき、並びに審判員が発見したとき。ただし、反則のあきらかなる証拠がなく、双方の同意が得られぬとき並びに投了後は認めない。  
(イ) 駒のきき以外のところへの着手・成れないところでの成り、成駒の不成り等の着手があったとき。  
③時間切れ 秒読みのとき10を読まれたとき。  
④投了 一方の対局者が負けを認めたとき。  
⑤入玉の駒数判定 駒数が規定数（27点制、大駒5点、小駒各1点）に達しなとき、並びに双方の自駒数が同点数の時は後手の勝。  
⑥遅刻 対局開始時間から持ち時間を超えて遅れたとき。
- (5) 入玉 双方の王が入玉、又は入玉態勢が確定的で詰む見込みがないと双方が認め、または審判が判定したとき。
- (6) 千日手 同一局面（盤上の駒の配置、持駒、手番が同じ）が4回でたときは指し直し。
- (7) 禁手 ①二歩 同じ筋に歩を2つ打ってはならない。  
②行きどころのない駒 相手の1、2段目に行きどころのない駒を打ち、又は成らざるの着手をしてはならない。  
③打歩詰 歩を打って詰みにしてはならない。  
④自分の着手で自ら王手にかかってはならない。
- (8) 指直し 千日手のときは、先手後手を交替し持ち時間は残時間とする。
- (9) 遅刻 対局開始時間から遅れたときは、その時間を考慮時間とみなし持ち時間から差引き、残時間を持ち時間とする。
- (10) 助言 観戦者は対局者に対し、指し手、反則、対局時計の押し忘れ等、一切の注意をしてはならない。